

科目	単位	時間	履修学年	講師名
精神看護学概論	1	15	2	専任教員(公益社団法人 地域医療振興協会に委託)
ねらい	精神医療の変遷や精神保健の概念、精神の成り立ちを理解し、心の健康の保持・増進 および予防と回復を図るための精神看護のあり方や、精神看護の役割を学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	1. 精神看護学の考え方 1) 精神看護学の概念 2) 精神看護学の対象と看護師の役割		教科書該当ページ 《P. 2～23》	講義
2回目	2. 心の健康 1) 心の健康とその考え方 2) 心の健康の維持 3) 心の健康と環境 3. 危機状況と心の動き 1) 心の危機とストレス 2) 発達段階での危機状況と危機介入 3) レジリエンスの考え方		《P. 26～52》	講義
3回目	4. ライフステージとメンタルヘルス 1) 身体の成長と心の発達 2) 心の発達理論 3) 成長各期の心の発達段階 4) 人間関係と心の動き		《P. 54～106》	講義
4回目	5. 精神医療と看護の歴史の変遷 1) 諸外国と我が国の精神医療の始まりと現在		《P. 282～348》	講義
5回目	6. 精神医療と法制度 1) 精神保健福祉に関する法律、制度の歴史			
6回目	2) 精神医療、地域福祉に関わる法律と制度 3) 精神障害者の生活を支える法律と制度			
7回目	4) 精神医療と人権 5) 法律・制度における現状と課題			
7.5回目 (45分)	終講試験			試験
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学① 精神看護の基礎(医学書院)			
評価方法	筆記試験 (1時間【45分間】: 100点)			
備考	<ul style="list-style-type: none"> 精神看護学の目的や意義、対象となる人をしっかりと理解しましょう。 精神医療と人権は切り離して考えることはできません。精神に障害をもつ人が、歴史的にどのような処遇をされ、現在どのような法制度に守られているのかを理解しましょう。 心の健康はすべての人に大きく深く関わります。興味を持って主体的に学んでください。 講義の進行状況に応じて、グループワークや発表を取り入れることもあります。 			